

平成24年度第1回認定事業者事例

株式会社山内果樹園

代表取締役 山内 清則 氏

福島県会津若松市門田町御山
字三島118
電話 0242-26-8773



新たに整備した加工施設



新商品「一口あんぽ柿」

(株)山内果樹園では、かき（会津みしらず柿(生食品・加工品)）を経営の主軸に、りんご、米の生産・販売を行っています。

平成24年12月に新商品として、自社生産の会津みしらず柿を使用して、1個の大きさがピンポン玉程度の「一口あんぽ柿」を開発しました。

この商品は、高齢の客層向けに食べきりサイズを基本に商品化したもののため、原料のかきについては、大きさが小粒で高糖度とするため、収穫以前の各作業（剪定・摘蕾・摘花・摘果）において、かきの大きさを調整しているとのこと。

平成26年3月には新たに加工施設を整備し、11月からあんぽ柿の生産に取り組んでいます。

一口あんぽ柿などの購入については、同社へ直接連絡して下さい。



会津みしらず柿(生食品)



開発中の干し柿スライス品



高所作業機を使っての収穫作業風景

認定事業計画の概要

- (株)山内果樹園は、農産物の生産、加工及び販売事業の拡大を目指し、平成24年8月に設立されました。
- 事業計画では、経営の主軸となるかき販売事業の強化に向けて、管理放棄となったかき樹園地を借受けて、生産面積の規模拡大を図りながら生産量を確保するとともに、食べきりサイズの「一口あんぽ柿」を開発し、加工品の販売事業の強化に取り組むこととしています。